

インターネットへの書き込み等に関する学校の方針

☆インターネットの怖さを知る

インターネット上に書き込んだ内容は世界中の人が見ることができます。また、一度書き込んだ場合、内容を完全に消すことは不可能です。本人が削除したとしても、世界中の誰かが一人でも保存していれば、その情報は残り続けます。自分の書き込みによって起きたことは全て自分の責任になることを理解しましょう。

ツイッター、フェイスブック、LINEなどに代表されるいわゆる「SNS」を利用する際には以下の事に十分注意してください。以下4つのルールを守れなかった場合、学校は厳しく指導します。

1. 個人情報に掲載してはいけません。

個人情報とは、自分や友人の名前・あだ名・住所・電話番号・メールアドレス・写真などのことです。個人情報は悪用されたり、犯罪に巻き込まれたりすることがあるため、掲載してはいけません。また、人の写真や動画を無断で撮影、使用すると肖像権の侵害になります。

2. 誰かが傷つくような内容の書き込みをしてはいけません。

クラスの友人やそのほかの人を傷つける悪口、秘密、性的な内容はつぶやきであっても書き込んではいけません。トラブルやいじめに発展する場合があります。

3. 学校内で撮影した画像や動画を掲載してはいけません。

授業や休み時間の様子など、学校で撮影した画像や動画を無断でインターネット上に掲載することは禁止です。そこに写った関係ない人たちにも迷惑をかけることがあります。特に学校の制服が写っている場合は、その人が誰なのか調べやすくなるため非常に危険です。こちらもトラブルやいじめに発展する場合があります。

4. インターネット上でのコミュニケーションには十分に注意しましょう。

相手の顔が見えていないと気持ちが正しく伝わらないことがよくあります。大切な内容を伝える時は、相手の顔を見て、自分の言葉で話しましょう。また、ソーシャルメディアへの参加、書き込みだけでなく怪しいサイト等にアクセスし、不正請求される場合もあります。そこからお金の工面の為、犯罪行為に及んだり、一人で悩むケースも増えています。困ったことがあれば、一人で悩まず家族や先生など身近な大人に相談しましょう。

☆保護者の方々へ

本校では授業中の私的な携帯電話の使用を一切禁止しています。携帯電話やスマートフォンを子供に「持たせる」「使わせる」ことは保護者の責任であることを理解してください。使用に関しては「家庭内のルール」を定めるなど、正しい使用方法を指導してください。